

高遠発電所

(愛称：高遠さくら発電所)



長野県企業

事業概要



長野県企業局では、本県の豊かな水資源を有効に活用し、自然エネルギーの普及・拡大に貢献するため、平成25年度に13年ぶりに新規発電所2か所（高遠発電所、奥裾花第2発電所）の建設に着手しました。

高遠発電所は、高遠ダムからの維持放流水（ $0.96\text{m}^3/\text{s}$ ）を有効活用するものであり、平成29年度4月から運転を開始しております。発生電力量は、年間約1,249千kWh、一般家庭約350世帯分の消費電力量に相当します。

高遠発電所全景



愛称の由来

この発電所は「天下第一」と称される高遠の桜にちなんで、愛称を「高遠さくら発電所」といたしました。発電した電気は、豊かな自然を生かした信州発自然エネルギーとして、東京都世田谷区の保育園などで利用されています。